

# 高島市議会だより

2009・7・31発行

高島市議会だより

No.20



**産業建設常任委員会** 交通基盤、公共土木施設および上下水道の整備、農林水産業、商工業、中小企業振興、観光の振興などの調査研究を担当する常任委員会。6月12日に、国道303号追分工区および金居原バイパス（木之本町）の現地視察が行われました。

## もくじ

### CONTENTS

- 委員会報告 ..... 2 ~ 4
- 一般質問 ..... 5 ~ 13
- 議決事項一覧表 ..... 14
- 議員表彰・傍聴案内・9月定例会のお知らせ ... 15
- 会派だより ..... 16 ~ 17
- 市民の声・編集後記 ..... 18



No.20

発行 高島市議会議長 渡邊 近治 / 編集 議会広報特別委員会  
〒562-1159 滋賀県高島市新旭町北畑56番地 TEL. 25-8140  
高島市議会メールボックス gikai-giji@city.takashima.shiga.jp

## 市民の声

### 「瀕死」の農業をどうするのか？

安曇川町 Y. Kさん

高島市政の議場においては、常に地域の産業振興の課題としての農業振興策が真剣に議論されている。しかし、合併して5年、行政の役割と責任としての農業振興の抜本策が講じられているとは到底思えない。一時、声高に企業誘致や新産業育成策が言われていたが、何ら地域振興のための活力には成り得ていない。時流に流されることのない独自性発掘の施策について、もっと真剣に議論が交わされ、地についた提案の樹立を心より期待したい。

高島の基幹産業である農業が、今『瀕死』

の状態にあり、産業として持続可能性喪失の危機に直面している。その崖っぷちにある大変な時に、その課題に対する認識を欠いたまま、その場しのぎの振興策をいくら論じていても無意味に思える。市内の農地の6割が、2割の農家にゆだねられている実態をどう考えているのか。従来のコメ政策を厳しく振り返り、市独自の抜本策を打ち出して欲しい。

いま、国の農政が大きく見直されようとしている。高島市においても、誤りのない農政の方向を、行政の役割と責任において明確に打ち出す時と考える。

### これって公平なの？

新旭町 Mさん

私は自営業の30代の主婦です。主人と育ち盛りの子ども2人の4人家族は、毎日を忙しく生活していますが、この不況で家計は大変です。

税金は昨年の所得が課税の対象となることから、売上の落ち込みが激しい中であってもしっかり支払わないといけないし、国民健康保険税も容赦なく高額課税されてきます。

不況と商業環境が大きく変化している中、小さな商いで収入が乏しい状態であっても

子どもへの手当は支給されません。そんなとき、母子家庭の家族を見ていると、生活苦などまったく見受けることができません。

なぜ？ と思うのは私だけでしょうか。百年に一度の経済不況だと声高にいくら言われても、母子家庭に対する保護費は変わりません。

これって本当に公平と言えるのですか？ 疑問に感じるのは私だけですか？



## 編集後記

先日うれしいお話を伺いました。  
ご主人が急に足に激痛を訴えられ、高島病院に。検査の後、京都の病院に転送され、手術をされて、今リハビリに励んでおられるそうです。  
「高島病院での緊急処置が的確だったことが、大きなダメージの後遺症を作らずにすんだ」と医師に告げられたそうで「高島病院の大切さを実感しました」とおっしゃっていました。  
今、総選挙を前に、政府与党内からも「医療費削減は間違いだった。地域医療や介護充実へ取組む」と弁明されています。しかし、社会保障費抑制路線は継続のままです。  
まもなく高島病院は、改善に向け着手します。  
地域医療は、市民の命の砦、病院建設にも健全経営にも政治の力が必要です。  
(福井)



# 委員会報告

## 文教福祉常任委員会

委員長 宮内 英明

### ◆市教育委員との懇話会を開催

5月12日、今後の教育行政の方向性を確認し、共通認識をもつ目的で、8名の市教育委員との教育懇話会を開催しました。午前中はマキノ地域の小学校と安曇川地域の幼稚園・保育園の現状を視察しました。

懇話会では、携帯電話によるいじめの複雑化や、家族や地域の教育力が弱まったことなどが挙げられ、道徳教育を強化していく必要性を確認しました。

学校等の統廃合については、先にまとめられた「適切な学校規模と運営についての調査報告書」や「マキノ地域の適正な学校規模を考える懇話会報告」を基に意見を交わしました。

教育委員会から、各小学校の児童数の推計が示され、平成27年度には、市内16校のうち8校で児童数が100人以下になるなど、少子化の現状が明らかにされました。

こうした中、学校の小規模化が進んでいるマキノ地域の4小学校について、小規模校のメリットやデメリット、子どもにとって適正な学校規模などについて意見を交わしました。

もとより、当懇話会は結論を導き出すものではなく、意見交換にとどめたものですが、教育委員会としても、現状の規模での運営は難しく、一定の時期に結論づけが必要との認識を示されたものであります。

6月11日、当委員会が付託を受けました議第65号「高島市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例案」の審査を行いました。

この議案は、小学校就学前までの乳幼児にかかる医療費の自己負担金（通院は1ヶ月に500円、入院は1日あたり1千円）を、本年10月から無料化するとともに所得制限を廃止しようとするもので、この改正によって保護者の経済的な負担を軽くし、乳幼児が安心して医療を受けられるようにするものです。

### ◆視察研修報告（兵庫県丹波市・和歌山県橋本市）

7月7日、兵庫県立柏原病院で、地域医療を守る取り組みについて研修を行いました。

医師の過酷な勤務実態から、柏原病院では勤務医が辞めて行き、2年前に小児科の存続

審査の過程では、安心できる乳幼児の医療の確保や、少子化対策の観点からも積極的な進めるべきとの賛成意見と、一方で、子育て支援策としながらも、この改正によって小学校就学前と就学後で医療費の格差が顕著になることや、小・中学生世代の医療費の実態把握と、この世代に対する支援について研究が不十分であるとする反対意見がありました。

採決の結果、賛成多数により「可決すべきもの」と決定しました。



柏原病院での研修

軽症にもかかわらず重傷者のための夜間二次救急施設を受診することを、一般に「コンビニ受診」と言われますが、こうしたことも医師の負担を増大させています。

守る会では「コンビニ受診をせずに、かかりつけ医を持つ。お医者さんに感謝の気持ちを伝えよう」と市民に発信され、呼びかけだけでなく、重篤な症状を見逃すことなく、安易な受診は控えようと、症状で判断できる小児救急冊子を発行されています。こうした運動が市民に浸透し、医師は現在5名体制に

まで改善しました。高島市でも、本年10月から就学前までの乳幼児医療費が無料化となります。乳幼児を持つ家庭にとって有益なことは言うまでもありませんが、市として、必要な方が必要なときに医療が受けられる体制づくりに努めなければなりません。

翌8日は、和歌山県橋本市において「学校地域支援本部事業」の研修を行いました。知識や経験豊富な地域の人材が学校教育に関わる事業が各地で行われていますが、当市では、中学校区単位にコーディネーターを配置し、学力補充指導や防犯活動など、学校の求めに応じて、様々な教育課題を解決する活動を仕組みとして展開されています。地域社会や家庭が持っていた教育力が弱まる中、人づくりはまち全体で行うことの必要性を感じたものです。

## 産業建設常任委員会

委員長 梅村 彦一

### ◆国道303号追分工区を現地視察

去る6月12日、国道303号追分工区の道路改築事業の取組みについて、現地視察研修を委員全員の出席のもと実施いたしました。

現地視察に先立ち、市役所会議室において高島土木事務所担当課長から、事業概要等について説明を受けました。その内容は、追分工区の対象区間である今津町北生見から保



国道303号追分工区

坂までは、一応の道路整備は終わっているものの、40年前の規格で整備してあることから、道路線形が悪く、幅員も十分でなく、通行車両の衝突や転落事故、冬の氷やスリップ事故等が発生し、早急な対応が望まれていることから、滋賀県では本年度から道路改築事業に取り組むことになり、追分工区における全体計画

延長は4.1km（内トンネル200m、橋梁3橋）事業費は32億円。事業予定年度は本年度から平成29年度までで、本年度においては用地測量および道路詳細設計等に取組むとのことでありました。

この説明の後、昨年11月に全面開通となった木之本町の国道303号金居原バイパスに直行し、木之本土木事務所の担当者から事業概要等について説明を受けました。

委員からは地中熱を利用した融雪システムについて、熱心に質疑が行われました。

その後、国道303号追分工区に向かい現地視察を行いました。

現地では担当課長から計画平面図により詳細な説明を受けることも、1日も早い全面開通となるよう要望し、現地を後にいたしました。

## 総務常任委員会

委員長 大西 勝巳

### ◆おつきん棕川交流館の積極的な活用による地域の活性化を

今期定例会におきまして、総務常任委員会が付託を受けました3議案の審査を行うため6月9日に委員会を開催いたしました。その結果についてご報告いたします。

議決案件では、財産区財産等の財産処分に關するもの1件、過疎地域自立促進計画の変更に関するもの1件、公の施設の指定管理者の指定に関するもの1件の計3件であります。

内容については、財産処分として伊黒区が管理および使用してきた財産を、地縁認可団体である伊黒区へ財産譲与するものであります。

ため平成21年度をもって終了することとなっている特別措置法の更なる延長措置等に向けて現在の状況を確認したほか、市道麻生向所線消雪工事の整備延長の変更と、耐用年数を超え、老朽化した朽木分遣所の消防自動車および朽木診療所の医療機器等の更新を行うため、計画事業の追加・



おつきん棕川交流館

以上、付託の3議案はいずれも「可決すべきもの」と決定いたしました。

続いて高島市都市農村交流館施設「おつきん棕川交流館」については、審査過程におきまして、棕川地域の活性化にもつながることから運営事業の積極的な展開を図ることも、事業収入向上に向けた取り組みを進めるよう提言を行い、指定管理者の指定するものであります。

次の高島市過疎地域自立促進計画の変更に ついては、時限立法の

# 一般質問

## 予算常任委員会

委員長 橋本 恒夫

### ◆12億8千万円の大型補正

今期6月定例会では、平成21年度高島市一般会計ほか特別会計1件、事業会計1件の計3議案にかかる審査の付託を受けました。議案の審査は、6月22日と6月23日に委員全員の出席のもと、市長ほか関係職員の出席を求め、慎重かつ丁寧な審査を行いました。

今定例会における補正予算は、3月議会で議決された21年度骨格予算を肉付けした西川市長の政策実現予算として、一般会計11億3千6百万円、国民健康保険特別会計9百万円、病院事業会計1億3千4百万円の大型補正予算です。

一般会計の主なものは、①小学校入学前までの乳幼児の医療費無料化経費の計上、②私

審査の結果、平成21年度一般会計補正予算第1号案、国民健康保険特別会計補正予算第1号案、病院事業会計補正予算第1号案の3議案とも「全員賛成」で「可決すべきもの」と決しました。

今回の補正では、いずれも市民生活に密着した予算が一定確保されたものと考えますが、この上は、市民にとってわかりやすい説明を行い、厳しい市内経済や雇用情勢の一刻も早い回復のため、迅速な事業執行を求めるものです。



## 饗庭野基地特別委員会

委員長 廣本 昌久

### ◆砲撃音や獣害対策など

#### 市民の声を反映した要望を

饗庭野基地特別委員会の所管事項であり、また、「基地周辺の障害防止と民生安定に関する事項」、「防衛関係機関への要望活動」等の項目を議題として調査・研究を行うため、5月15日、午前10時から委員会を開催しました。

執行部からは、饗庭野演習場の概要と演習場の使用状況について説明がありました。

演習場への入会慣行については、各委員から入会慣行が入会権の確保に伴うことであるため市民に理解を得るため、演習場への入会制限日数が多すぎる点など、入会慣行の利便性向上に向けた協議を防衛省と行われた。

業の早期制度化と事業実施、自衛隊内の物品等調達における市内事業者の活用、また公立高島総合病院への防衛医官の派遣など、8つの項目について説明を受けました。

各委員からは、砲撃音に関する地元への対策や獣害が大きな問題となっている点など、市民の声をしっかりと反映した要望として早急に対応すべきとの意見が出ました。



自衛隊(戦車)射撃訓練風景

## 子育て支援とは



澤本 長俊 議員

に基づき、地域子育て支援センター事業、学

**問** 今回の乳幼児医療費の無料化についての提案理由は、保護者の経済的負担の軽減とあるが、医療費は乳幼児だけでなく小中学生も1件あたりの金額はほぼ同じだけかかっている。今、医療費の負担を考えなくてはならないのは、乳幼児ではなく小中学生だと考える。

**答** 子育てにおけるの安心ということを考えて、乳幼児の月額500円負担を無料にするより、小中学生の医療費を乳幼児と同じように500円、もしくは相応の負担限度額を決めて、それ以上は支援するという方が保護者の安心になると考えるが、当局の考えを問う。

(外来1件あたりの負担額は、保険適応だけで換算すると、乳幼児1千800円・小学生1千900円・中学生1千700円になる)

健康福祉部長

乳幼児期の子育て支援を充実します

子育て支援については、本市「次世代育成支援対策地域行動計画」

## ◆その他の質問

に基き、地域子育て支援センター事業、学

乳幼児福祉医療費助成などの経済的支援を行っています。

今回の乳幼児医療費の無料化については、本年10月から県下26市町中、本市と栗東市を除く24市町で小学校就学前乳幼児の医療費無料化が実施される状況となったことや、国において「妊婦健診費用の公費負担拡大」や「子育て応援手当の支給」など、妊娠前から乳幼児期にかけての子育て支援の充実が打ち出されてきた状況を踏まえ、まずは乳幼児期の子育て支援として、就学前乳幼児を対象に医療費無料化を実施するものです。

## 高島市の農業振興について



廣本 昌久 議員

**問** 国の21年度補正予算として、農林水産関係では1兆円余りが盛り込まれたが、高島市としてどのような取り組みをされるか。また、農家の安定収入を図るための1つの方法として、高島の農産物をブランド化する取り組みが大事だと思うが、市の考えを伺う。

販売促進に努めたいと考えております。

### 高島のブランドデザインについて

土地利用計画はどうなっているのか。本計画と密接な関係の都市計画マスタープランの策定はどうなっているか。合併して未だ新しいまちづくりの柱が策定されていないこと、大きな疑問を持つ。できるだけ早く策定し、高島のブランドデザイン

土地利用調整基本計画は、合併した市域全体を見渡し「守っていくもの」と「活用していくもの」を区分し、市全体における総合的な土地利用の方向性を示すために策定したものです。それらを基に、現在土木交通部で市街地の活性化に焦点をあてた「都市計画マスタープラン」の策定を進めているところです。



たかしま生きものたんぼ米

### 学童保育についての

### 問題点と解決策



万木 豊 議員

#### 公用車について

**問** 市所有の公用車の台数は。

**答** 総務部長  
合計340台です。

**問** 共働きや母子、父子家庭が増え、働くことと育児を両立したい、安心して預けられる学童保育がほしいという期待は大きい。  
そこで執行部としては学童保育の問題点をどう把握し、その問題点をどう解決するのかが質す。

**問** 初年度登録から10年以上または走行が10万km以上の車両は何台か。

**答** 10年以上の車両は52台、10万km以上の車両は30台です。

**問** 各部署の公用車は充足しているか。

**答** 地域、業務事情を考慮すれば充足しているとは言いきれません。

**問** 適正な管理はできているか。

**答** 引続き整備、点検、清掃に努めます。

市内11ヶ所に開設されている学童保育所については、多くが老朽化や活動スペースが十分でないのが現状です。国から、学校の余裕教室の活用について通知されていることから、今後教育委員会部局と十分協議していきます。

**問** 資産活用観点から古い車両をネットオークションで売却できないか。

**答** 検討します。

#### AEDについて

現在、高島市内におけるAEDの設置状況と管理状態について質す。

**答** 消防長

市内での設置状況は38施設42台です。AEDには自動点検機能が内蔵されていますが、設置者による適切な管理が重要です。



AED (自動体外式除細動器)

※AED  
誰でも簡単に使うことができる心臓救命装置

### 森林セラピー推進で

### 市民の健康増進



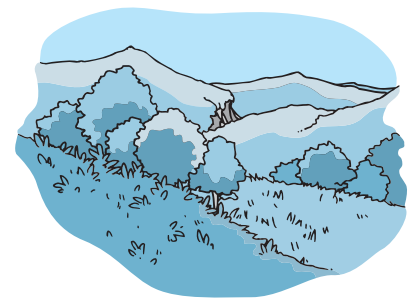
小島 洋祐 議員

**問** 森林セラピーとは森林環境の有する自然が彩なす風景や香り、音色や肌触り、生命力など、五感を通して感じたり森林環境の気候や地形立地などを効果的に活用することによって、人々の心と身体の健康維持、増進を図るものである。

**答** 健康福祉部長  
セラピーロードが朽木の森3ヶ所、家族旅行村ピラデスト今津とマキノ高原に各1ヶ所あるが、市民の健康増進にどう取入れ、どう活用していくのかを伺う。

**答** 健康福祉部長  
生活習慣病予防やメンタルヘルスに取入れます

本市健康づくりの指



**問** 家庭から出るごみ処理の対応について

家庭から出るごみの減量については、地球全体の環境を考える上で最優先に取組むべき問題であり、市民1人当たり3万1千円の経費をかけごみ処理をする時代ではない。特に家庭から出る生ごみ処理の対応について伺う。

**答** 産業循環政策部長

平成20年度のごみ排出量は約2万tであり、市民1人当たり毎日約1kgのごみを排出しています。

このことから、ごみ減量対策として、廃棄物の発生抑制、リサイクルの推進等を主な柱に取組むとともに、特に家庭の生ごみ排出抑制策として、「生ごみ処理機設置」について補助金を交付しています。

**答** 総務部次長  
ふるさと納税制度の周知に努めます

ふるさと納税制度が創設されて、早く市広報誌や市のホームページ、更には滋賀県人会などを通じて呼びかけを行ったことが主な要因であると考えています。

**問** 何故、広報紙等で吹聴しないのか。他市は。

**答** 新聞で大きく取上げられたことで、市民の皆さんには一定周知できたものと考えています。

**問** 貴重な財源であるが、次年度も1位を保てるのか。

**答** 今後市広報誌や市のホームページなどで「ふるさと納税」をお願いするとともに、県人会や本市出身の方々への呼びかけに努めています。

### 大溝城遺跡周辺

### 水辺景観について



大日 翼 議員

**問** 特色ある水辺景観を活かしたまちづくりについて、市はどのような検討をされているのか伺う。

**答** 教育次長

大溝城遺跡の保全範囲は、大溝城本丸跡を中心とした約1.8haとし、その整備方針は、大溝城遺跡周辺水辺景観保全検討委員会の提言内容を踏まえ、文化

#### ふるさと納税制度について

高島市はふるさと納税の金額が546万円で、県内トップの額であるとの報道があった。市民にとってもビッグニュースである。

この要因は、

### 臨時・非常勤職員の

### 身分保障を



栗津 まり 議員

**問** 市臨時職員への「今年度末で雇い止め」通知は「半年雇用を繰り返し更新していれば継続雇用と見なす」との労基局見解を歪めるもので撤回すべきだ。特に学校給食調理員の雇い止めは給食業務の低下に繋がる。少なくとも嘱託職員として雇用すべき。またクラス担任を受け持つ嘱託保育士を正規職員に。当面「担任手当」を支給し賃金格差の是正を図れ。

員の雇用環境については、継続雇用の方策について検討します。クラス担任を担う嘱託保育士の正規職員化と担任手当の加算支給については、他の業務との均衡もあり、現時点では課題として受け止めています。

#### 総務部長

臨時職員のうち給食調理員等の専門的な分野、業務に従事する職



学童保育所で過ごす子どもたち

**答** 健康福祉部長  
運営費補助金等で支援しています

学童保育所の管理・運営は、実施団体に委ねており、市からは国の基準により運営費を補助しています。また、公共施設の使用料の免除や共益費を補助するなどして支援し、一定額を市が負うべき業務と認識しています。減免等の額の補填は約束手続きですが、今後調査研究させていただきます。



大溝城遺跡

### 西川市政の

### 農業振興策を問う



山川 恒雄 議員

**問** 6月議会で政策予算が示され「西川市政に替わって、農政はどうなるのか」との農家の期待と不安の声より

西川市政となつての市の農業振興の最重要課題を何と認識しているか。その課題への対応として、21年度予算に具体的にどのような反映されているのか。

**答** 産業循環政策部長  
また今回の国の緊急経済対策に対する市の対応策として、特に農林水産業振興策への概要は。

**答** 産業循環政策部長

最重要課題は、経営の安定化、後継者と優良農地の確保、耕作放棄地の解消、そして新規就農者の確保であります。



就農支援風景

**問** 安曇川の湖西

これら課題対応のため、農地集積を促進し、獣害防止対策事業予算の増額や、新規就農者の受け入れ体制を確立し、国の経済危機対策事業の取組みと併せた総合的な推進を図ってまいります。

分場跡地をぜひとも市所有とし、市の農業振興のための発信基地としての有効活用を。

**答** 企画部次長

今後の土地活用については、様々な方策を早急に検討し、県と協議を進めてまいります。

**問** 地域自治システムを小学校区単位に

行政の役割と責任上「地域支援職員の配置」と、財政的支援として「地域支援交付金」の設置を、小学校区単位にしてはどうか。

**答** 企画部次長

地域の実情に応じた地域自治システムの構築が大切であり、市民協働のまちづくりに向けて、自治会への人的支援、財源的な支援を検討してまいります。

### 合併後及び現在の財政状況と今後の見通し等について



駒井 芳彦 議員

**問** 合併後の財政状況をどう分析していたのか、および財政運営についてはどう評価しているのか。

**答** 総務部次長

三位一体改革により地方交付税や国庫補助金の削減、基金の減少などで恒常的な財源不足となり、人件費を含めた行政経費の削減をはじめとする行財政改革に全力で取り組んできたことが実を結び、非常事態は脱したものと考えます。

**問** 財政の現状をどのように分析し、市民にどのように説明するのか。

三位一体改革により地方交付税や国庫補助金の削減、基金の減少などで恒常的な財源不足となり、人件費を含めた行政経費の削減をはじめとする行財政改革に全力で取り組んできたことが実を結び、非常事態は脱したものと考えます。

**問** 合併特例期間終了後の対応はどう考えているのか。

### 市公共施設・小学校の統廃合と中長期的対策を問う



宮内 英明 議員

**問** 合併5年目を迎え、旧町村からの公共施設は、耐震基準に適合しない建物も多く、老朽化から維持管理経費の増加が予想される。

**答** 19年に策定された公共施設見直し指針の進捗状況について伺いたい。

平成19年度以降では施設の廃止3件、指定管理への移行18件です。平成21年度は、廃止または転用5件、統廃合1件、指定管理への移行1件、地域団体等への委譲28件を計画しております。

**問** 児童数の減少に伴い、小学校の統廃合について伺いたい。

今後の小学校のあり方について伺いたい。

今後の小学校のあり方について伺いたい。

**問** 各種計画の取扱いについて。

**答** 長期財政計画、財政再建計画、集中改革プランは、行財政改革を推進するための指針となるもので、長期財政計画は本年度見直しを行い、財政再建計画については長期財政計画との整合性も考え併せ見直す時期を判断したいと考えます。

**問** 公の施設のうち集客（観光・交流）施設のありかたについて



市内のこれまでの保育園や幼稚園の統廃合については、行政経費の節減や幼保一元化といった今日的課題に対応して効率的な運営が図られています。

**答** 健康福祉部長

市内のこれまでの保育園や幼稚園の統廃合については、行政経費の節減や幼保一元化といった今日的課題に対応して効率的な運営が図られています。

市内のこれまでの保育園や幼稚園の統廃合については、行政経費の節減や幼保一元化といった今日的課題に対応して効率的な運営が図られています。



幼稚園の園児たち

### その他の質問

◆国の直轄負担金制度が市の施策に与える影響について問う



**問** 区・自治会の財政負担軽減策を



石田 哲 議員

**問** 地方公共団体には、財政力指数1・0以下の団体に地方交付税が支給される。市は平成21年度で1百億円が予算化されているが、この交付税は使途が制限されていない。そこで同じ発想で地方行政の最終組織である区・自治会へ「交付金」の名目で区の財政的援助をする手法を提案する。

**答** ザーの創設を提案する。企画部次長

自治会支援のあり方を検討します

多様化する地域課題に関しては、単独の区・自治会だけでは対応できない状況もあり、区・自治会などの地縁組織と市民活動団体などのテーマ型組織が、まち

づくりの担い手として補完し合う、協働の新たな取組みを推進してまいります。また、区・自治会が主体的かつ柔軟にまちづくりに取り組めるよう、弾力的に使える財源としての交付金化についても全庁的に検討するとともに、地域活動や地域コミュニティの結びつきを支援する活動アドバイザーの役割を果たせる職員の育成や、国の雇用創出事業等を活用した地域支援に取り組んでまいります。

**問** 安曇川地域の子育て支援と認定こども園の構想について

6月1日に広報紙に懇話会の意見書が掲載された。新旭地域の公立認定こども園や今津地域のなないろ保育園の統廃合の経過を踏まえ、安曇川地域の認定こども園構想について伺いたい。

### 木造なのか？ 朽木の

#### 小中学校体育館



八田 吉喜 議員

**問** 朽木東小・中学校の屋内体育館は「朽木の木を使った木造の体育館建設を」との掛け声で始まったように聞いている。

市当局から示された体育館の改築工事の設計図等や、実験を兼ねて彦根市内で試作された木造アーチ梁の形は、どのような角度から見ても木造建築物であるとは思えない構造とな



体育館建築に使用される学校林

っている。

生徒が学友林で80年という年月をかけて育てた木を「余りにも、もったいないではないか」と思わせるような印象を与える使い方はどうなのか。

市内には他にも体育館があるが、朽木の学校だけに巨額の税金を投入することについて、政策バランスは取れているのか。

#### 答 教育部長

朽木東小学校と朽木中学校の体育館は築35年が経過し、老朽化が著しいことから共用体育館として改築するものです。本計画は、学校林等の活用により「朽木らしい体育館」として出来る限り木質化による施設整備が計画されたもので、建築基準法上の構造は鉄筋コンクリート造、一部木造となっており、また、木材の使用に際しましては検討委員会です十分な協議の上「持ち送り重ね梁」構造となり、建築基準により木材の条件や構造計算に基づき設計されたものであります。建設経費につきましては、小中学校共用の体育館であることから、小学校からのブリッジや渡り廊下、サブアリーナ等を含んでおりますので、他校と比べ事業費が増額するものです。

### 高島市内道路整備について



秋永 安次 議員

**問** 道路は市民活動に重要な役割を担っているが、市が目指している観光自治体・若者定住による人口増、企業誘致すべてにかかわる重要課題と考える。そこで道路整備の現状について問う。

- ① バイパス安曇川工区
- ② 小松拡張整備
- ③ 湖北バイパス
- ④ 県道北船木勝野線



国道 161 号安曇川工区

**答** 土木交通部長

バイパス安曇川工区は、側道による供用がされているところですが、高架による整備が不可欠であり、早期事業着手に向けて要望していきます。

小松拡張と湖北バイパスは今年度、用地買収に向けた測量調査が実施されます。また、県道北船木勝野線についても、道路改築が予定されています。

#### 問 学校給食について

学校給食は教育の場の位置づけで運営されているが、

- ① 完全米飯給食にならないか。
- ② 給食センターは今後すべて民間委託の方なのか。
- ③ 民間委託の効果は出ているのか。
- ④ 給食のメニューを公開できないか。
- ⑤ 高島産コシヒカリ、牛肉の年間消費量はどうか。

#### 答 教育次長

学校給食では、米飯以外の多様な食事を学ぶことも必要と考えています。一部民間委託は、人件費の削減や栄養士が2人体制となることで衛生安全管理が一層充実できることから引き続き進めてまいります。献立はホームページに掲載します。コシヒカリは約52・7t、肉類は約23tを消費しています。

### 市民協働とゼロ予算



前川 勉 議員

**問** 近年、住民の方々からのニーズはよりいっそう多様化しており、行政も適時・適格に 대응するため、市民協働を進めていかなければならない。

市民協働とは、市民と行政が協力し合って働き、お互いに話し合い、信頼関係を築いていく努力が必要と考えられている。言うは易く、実行はなかなか難しい課題であるが、市民協働の考え方、進め方、市民協働事業の実態とその課題、庁内推進、市民協働を進めるための留意事項について尋ねる。

#### 答 健康福祉部長 産業循環政策部長 教育部長

健康福祉部長

産業循環政策部長

教育部長

市民協働は、市民の多様なニーズを踏まえ、市民と行政が連携し知恵を出し合って事業推進するもので「住民福祉活動計画策定」「全国エコツーリズム大会開催」「子ども読書活動推進事業」など、いろいろな場面で関係の方々と共に取り組んできました。

#### 良きパートナーとなり連携し取り組みます

今後、市民皆さんから多くのご意見を聞き、またコミュニケーションをより深め、市民活動の活性化や信頼性などに留意しながら、自立した、自発的な市民の方々や団体などと

財政厳しい折、既定予算の活用で行うゼロ予算事業に取組めないか提案する。

職員意識改革を進め職員力・組織力を高める方策として、ゼロ予算事業に取り組めます。



市民協働で開催された全国エコツーリズム大会 in 高島

### 高島市の経済動向について



梅村 彦一 議員

**問** 足元の4月から6月期の予測として、企業の生産調整が一段落し、政府の景気対策効果などで消費者心理が改善するなど、景気の底は見えつつあるとされている。しかし、私は高島の経済の実態を見ると、まだまだ厳しいものがあると肌身で感じているが、そこどうう。

市内事業所の実態をつかんでいるのか、雇用状況と併せて問う。

#### 答 産業循環政策部長

#### 総合的な経済対策に努めます

市の企業巡回相談員などが情報収集に努めています。一部の製造業では好転の兆しが見られるものの、全般的

に未だ厳しい状況で、業種を問わず判断を許さない状況です。解雇等は見受けられませんが、雇用抑制の企業が増加し、4月の有効求人倍率は0・25と、雇用面は極めて厳しい状況です。

**問** 市として、これまで数々の経済対策をとってきたところであるが、その成果をどのように理解しているか。

**答** 融資の信用保証料を一部補給する「地域経済緊急支援事業」や「企業活動支援条例」の支援策は、各企業・事業者から好評で、地域産業経済活動の下支えにつながっています。

**問** 中小企業緊急安定助成金の活用状況と



成を受けるための手続きを簡単にできないか。

**答** 雇用就労関係機関連絡会議などで、国に手続きの簡素化等を要望しています。

**問** 国の経済政策と数々の支援策を大いに活用して、経済の底上げを願う。

**答** 広報やホームページ、企業巡回相談員などにより、支援制度の周知・活用を促進します。

### 安あがりの病院事務でよいのか



森脇 徹 議員

**問** 現在の高島総合病院は医師、看護師等の努力で明るい雰囲気と評判だ。医師、看護師の確保の見通しは。

**答** 病院経営管理部長  
適正な病院経営に努めます

平成24年の新病院開業時には常勤医師30名体制。看護師は7対1看護体制を目指して、引き続き確保に努めます。



**問** 看護師を支え入院患者を直接介助の看護助手が、1年契約5年雇い止めと不安定。市民安心へ処遇改善を。

**答** 教育部長  
その上で、地元建築組合等が木材部分すべてを技術職人として請けるか。

**問** 朽木小中体育館の確かな木築技術での成功を期待する。

**答** 教育部長  
建築工事の仕様書で市内の職人さんが参画できるよう配慮します。

**答** 適正な事業経営と人事管理に努めます。

**問** 医療事務は経営の命だ。診療報酬改定を前に、実績浅い業者に委託で大丈夫か。

**答** 医療事務は、経験者が担当しています。引き続き委託業者への管理と教育に努めます。

**問** 4千5百本の角材が4製材所で自然乾燥中だが、含水率など均一材を調達できるか。

**答** 産業循環政策部長  
厳格な品質管理を行い、均一した木材の調達に最大限の努力をします。

**問** 屋根部は滑落構造か。

**答** 教育部長  
フッ素ガリバリウム鋼板葺で、積雪を考慮し、雪割りを設置しており、滑落に対する実績も実証済みです。

**問** 児童生徒に木材皮むきなど教育的関わりをさせてきた市教委はこの事業を成功させる方針に揺らぎはないか。

**答** 林業体験を通して、子どもたちに木を育てることの素晴らしさを学習させていきたいと考えています。

### 市管理の公園、遊園地などの環境整備について



橋本 恒夫 議員

**問** 高島市を訪れる420万人の人たちに、自然の美しさのみならず、心からのおもてなしをすることが大切である。夏を控え、環境整備への市民の関心が高まっている。

**答** 湖辺や公園の施設には清掃不十分などがあり、市のイメージダウンになると思われるが、市が管理している公園や遊園地などの環境整備の実態を問う。

**答** 産業循環政策部長  
市内の公園、遊園地などの適正管理に努めます

滋賀県が運行している「水草刈取船」により、漁船などの航行に

支障をきたす場合などに、県に要請し、刈り除去作業を行っていただいています。

**問** 琵琶湖周辺、国道、県道沿いのトイレの清掃管理は。

**答** 自然公園施設内のトイレは15ヶ所、国道、県道沿いの観光トイレは10ヶ所あります。これらのトイレ清掃は、近隣の自治会などに委託しており、今後も利用者気持ちよく使用していただけるよう適正管理に努めてまいります。

**問** 国道、県道などの除草体制は。

**答** 土木交通部次長  
国道や県道等の除草は、各々の管理者にお

### 農地政策について



大西 勝巳 議員

**問** 農地・水・環境保全国上対策について

**答** 産業循環政策部長  
共同活動は、87組織112集落が管内の農用地面積の76.8%にあたる3千678haを、営農活動は、60組織78集落が834haの面積に取組み、昨年度と比較すると、営農活動で環境こだわり栽培面積が950haになり、116haの増加です。

**問** 耕作放棄地について

**答** 耕作放棄地の解消については、国の事業である耕作放棄地再生利用緊急対策事業を取入れ、農業関係団体で組織する対策協議会を設置し、現状把握を基に解消計画の策定を行い、総合的な対策を講じてまいります。

**問** 農地有効利用支援整備事業について

地域が目指す経営体系の定着に必要となる農地や農業水利施設の整備に対する助成制度であるが、当市はどのように対応されているか伺う。

**答** 農地有効利用支援整備事業については、採択要件、事業規模、補助率など現行の市や県の事業と比較し、最も有利な事業選択を行いたいと考えております。



**問** デマンドバス・タクシーの実現を

生活の利便にデマンドバス・タクシーを実現し、経済活性化を。

**答** 市長

方向づけとして、デマンドバス運行を前向きに考えることを否定しませんが、ドア・ツリー・ドアについては否定的な思いです。全体的な市内の公共交通をどうしていくか、いろいろな課題があることから、地域審議会に諮り地域の方々のご意見を伺い、市民の方々にもご提案があればお聞きし、検討してまいります。

### 地域経済活性化で市民の暮らしを守れ



福井 節子 議員

**問** 小規模事業者登録制度の創設を

**答** 産業循環政策部長  
指名競争入札に参加資格のない事業者にも小規模な工事・修繕などに受注機会を拡大し、地域経済活性化を図れ。

**問** 市内業者への発注促進に努めます

**答** 小規模事業者は、受注減少により厳しい経営環境にありますので、履行能力の担保など、制度創設に必要な要件を充分調査研究し、関係部局間で導入を検討協議します。

**問** 住宅リフォーム助成事業の継続を

約3千万円の補助で約3億円の事業実績を

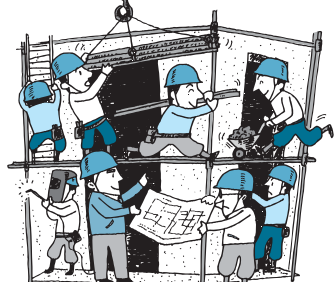


道路沿いに繁茂する雑草

### その他の質問

◆市営住宅の入居基準について

◆森林施策について



### その他の質問

◆地元発注・地元購入、給食食材の地産地消の拡大を

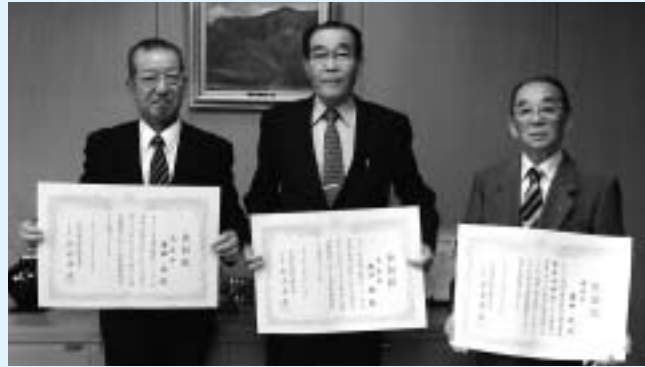
◆市営住宅入居要件を住宅に困窮する市民が入れる要件に緩和を

市議会議員表彰

おめでとーございます!

市・町議会議員として長きに亘り議会の運営と地域の振興ならびに住民福祉の増進に貢献されたとして、全国市議会議長会および滋賀県市議会議長会において、次のみなさんが表彰を受けられました。

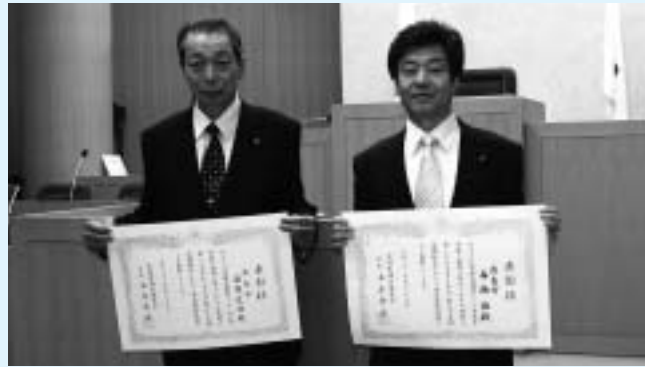
また、役員として重責を担われたとして、全国市議会議長会より岸田定前議長に感謝状が贈られました。



●全国市議会議長会表彰

- ・10年以上
里田 治 前議員
森江 稔 前議員
渡邊 近 治 議長

- ・15年以上
森脇 徹 議員
・感謝状
岸田 定 前議長



●滋賀県市議会議長会表彰

- ・特別表彰
森脇 徹 議員

表彰状の伝達は、6月5日に議場で行われました。

第2回臨時会 (5月29日)

議案審議結果

Table with 4 columns: 番号, 案件名, 審議結果 (原案可決, 賛成多数, 原案承認, 賛成多数), 審議結果 (全員賛成, 賛成多数, 全員賛成, 賛成多数). Rows include 議員提案, 議決案件, 条例案件, 予算案件.

6月定例会

議案審議結果

Table with 4 columns: 番号, 案件名, 審議結果 (原案可決, 賛成多数, 原案承認, 賛成多数), 審議結果 (全員賛成, 賛成多数, 全員賛成, 賛成多数). Rows include 議員提案, 人事案件, 議決案件, 条例案件, 予算案件.

議会中継テレビの設置施設について

本会議の一般質問の様子は、左記施設に設置しております議会中継テレビによりライブ中継しています。最寄りの施設で、ぜひ一度議会の様子をご覧ください。(過去の録画映像は市のホームページでご覧になることができます)

- マキノ: マキノ支所, 土に学ぶ里研修センター
今津: 今津支所, 今津図書館, 今津東コミュニティセンター, 今津北コミュニティセンター
新旭: 市役所本庁舎
朽木: 朽木支所, やまびこ館
安曇川: 安曇川支所, 安曇川ふれあいセンター
高島: 高島支所, アイリッシュパーク

【平成21年9月 定例会日程のお知らせ】

Calendar table for September 2009 with columns for date, day, and meeting details. Includes dates 1-30 and days of the week.

〈上記日程は、変更になる場合があります〉



【山川 恒雄】  
25-3820



# たがしま21



【澤本 長俊】  
38-2153

## 不透明な入札執行は許されない！

市民の皆さんの大きな期待が寄せられている高島病院新築事業において、設計業務を専門知識・技術力・アイデア・医師の意見を十分斟酌して、総合的に優れた業者を選定したいとの観点から、新たにプロポーザル方式により業者選定を行った。にもかかわらず、いつの間にか実施設計の段階において改めて入札方式により業者選定が行われていた。更に、その入札方式において、予定価格の約80%の業者が失格という、通常では考えられない結果となっていた。わが会派の質問に対して、『市の提示した予定価格は国の基準の約70%の額であるため、失格ラインを引き上げた』との市の答弁であった。それでは誰が、その基準の70%であるとの積算を行ったのか。市の職員に、70億円という多額の建築額の積算が果たしてできるのか。わが会派の調査では、国においても実体として基準額の70～80%が予定価格となっている。このような不透明な入札執行が許されてよいものか。西川新市政にとって大変重大な問題である。

農業

エコカー

太陽光発電



## 緑の社会づくり

林業・屋上緑化など

エコ金融

エコ・ポイント

## 今こそ グリーン産業革命、 世界は低炭素化競争の 時代に

### 高島公明会

小島 洋祐

高島市議会2期目。気分を一新させ臨んだ6月定例会は、22日間の会期をもって26日閉会しました。

市政2期目のキャプテン西川市長のカラーは、盤上に展開する「まちづくり」に向けたヨセと定石の活用、そして戦略的な布石を上手く打つ良さの中に表れています。

7月1日からは行政経験豊かな竹脇義成氏が副市長のポストに就任することも決まり、さらなる発展に向けた航海が始まりました。

市民のための市政とは、盤面を上手く大きく使い、効率的で効果のある施政を如何に展開するかであり、市長・副市長をはじめとする職員は、市民の期待に応えられる執行部となるよう頑張らなければならない。そのためには、高島市民クラブは前期で解決できなかった問題を取り上げ、解決への道標を見い出させます。

6月議会では、改築計画を進めている朽木小・中学校屋内運動場に関して質問しました。今後はマキノ・ドーマーや高島OBC、そして指定管理者の問題等を質し、市民の皆様にも市政の分かる活動をしていきます。

## 市民のための市政展開

### 高島市民クラブ

八田 吉喜

# 会派だより

## 高島新政クラブ

### 財政支援策として政務調査研修を実施！

会派では、4月16日及び17日に「弱小自治体の財源充実に係る地方交付税措置の改正要綱」及び「公立病院に関する財政措置及び医師確保について」政務調査研修を実施しました。

弱小自治体の財源充実に係る、総務省自治体交付税課の伊藤理事官に、以下の項目について講義頂きました。

- ・平成21年度地方財政計画のポイント
- ・地方交付税等の一部を改正する法律案の概要
- ・地域雇用創出推進事業
- ・地方再生対策費
- ・過疎・辺地対策
- ・地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金
- ・地域活性化・生活対策臨時交付金
- ・経済危機対策

また、公立病院に関する財政措置について、総務省自治体交付税課地域企業経営企画室の辻井課長補佐に、以下の項目について講義頂きました。

- ・公立病院に関する財政措置のあり方検討会報告のポイント

- ・病院事業等に係る地方交付税措置
- ・公立病院に関する財政措置の改正要綱
- ・病院事業に係る地方交付税措置の主な改正案について
- ・最近の公立病院改革の主な事例

医師確保について、厚生労働省医政局指導課（医師確保等地域医療対策室）の船木室長補佐に、以下の項目について講義頂きました。

- ・医師派遣の推進等
- ・勤務医師等の勤務状況の改善・業務負担の軽減
- ・医師と看護師等の協働・連携の推進
- ・臨床研修病院等への支援

いずれの研修も、厳しい市の財政状況を勘案し、講義をお願いしたもので、質疑応答を通して市の実情を伝えると共に、財源充実に係る熱く要望を伝えました。



## 信頼される高島病院新築めざし県下病院を視察



高島病院新築に向け、市民に信頼される病院に、党議員団は市内外で活動を強めています。五月には彦根・近江八幡共産党市議団と交流し、彦根市民病院を訪問。ここでも医師・看護師不足が悩みで、現在産科分娩が出来ず、助産婦産院が開設されています。事務長は「経営は厳しいが、専門スタッフの配置に努力している。特に医事課や会計課は、専門正規職員で充実に努めている」と語られました。早速6月議会で、医事課の改善を求めました。

## 日本共産党 高島市議員団



なく、鉄筋RC工法より安価に建設出来たことなど、関係者の説明を受け、乾燥技術の向上や地元建築業者の参画など、苦勞話が朽木体育館建設にも生かせる調査でした。

また、朽木小・中学校体育館が木造建築で発注される事から、多賀町の大徳小学校を訪問。地元杉で建設の体育館は、すだれ式梁部の維持管理が

